

根上中だより



E-mail neagari-jhs@school.city.nomi.ishikawa.jp

HP <https://cms1.ishikawa-c.ed.jp/neagari/>

発行者 根上中学校校長

横関 達人

TEL 0761-55-0160

FAX 0761-55-0456

11月となり、2学期も折り返し地点を迎えました。生徒たちは、先週の合唱コンクールや文化祭でこれまでの練習の成果を見せてくれ、とても思い出深い一日となりました。まさに実りの秋です。今後も歩みを止めずに、生徒とともに2学期後半も頑張りたいと思います。

■合唱コンクール・文化祭を終えて…

今年度の文化祭スローガンは、「彩（いろどり）～一人ひとりの色で鮮やかに繋ぐ～」でした。このスローガンには、一人一人の輝きを繋げ、今年度新しく生まれ変わる文化祭を鮮やかに彩ろうという思いが込められていたそうです。

コロナ禍の影響があり、実施できなかったことや縮小されていたことが、コロナ禍前のように戻りつつあります。昨年度の合唱コンクールでは、各学級自由曲のみでしたが、今年度は課題曲・自由曲の2曲を合唱することができました。どの学年もレベルの高い素晴らしい合唱を披露してくれました。振り返ると、放課後の合唱練習ではそこそこで歌声やピアノの音色が響き渡り、学校の文化的な雰囲気大いに盛り上げてくれていました。

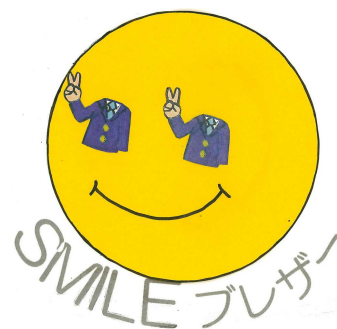
文化祭では、吹奏楽部の演奏、モニュメントや一芸の披露、総合的な学習の時間の成果発表、美術部・家庭部・茶華道部・授業作品の展示も行うことができ、今年度の文化祭を彩っていました。日々の活動の成果が具現化された素晴らしい発表の数々でした。

当たり前に行えることへの感謝を改めて感じる事ができた合唱コンクール、文化祭となりました。多くの保護者、地域の方々にも参観いただいたこと、感謝いたします。ありがとうございました。



■第1回スマイルブレザープロジェクト委員会を終えて…

10月2日(月)、標記の委員会を開催しました。本校の生徒指導主事が改定の経緯や理由、今後の見通しなどについてプレゼン資料をもとに説明していききました。説明していくことで理解が進むと感じました。改定に至った一番の理由は、「性の多様性への対応」にあります。現行の制服では、「男子は…、女子は…」と指定される制服となります。LGBTQ+の生徒の中には、制服を指定されて自分の思いにずれが生じることに、不安や苦痛を感じる生徒が一定数存在します。本校にも存在します。ブレザーに改定した場合、男女とも上衣のデザインは同じです。したがって女子で不安や苦痛を感じる生徒の場合、下衣をスカートかスラックスか選択することができます。LGBTQ+に関わらずスラックスを選択しやすくなるため、寒さ対策ともなります。不安や苦痛を感じることで、学校へ向かう足が遠のいてしまう場合がありますが、ブレザーへの改訂は不安や苦痛を和らげてくれるのではないかと思います。また、SDGSの開発目標である「質の高い教育」「ジェンダー平等」「住み続けられるまちづくり」へとつながっていくとも考えます。9月中のアンケート結果では、半分近くの方が「現在のままでよいのではないかと回答されていました。アンケート段階での説明不足を感じました。ここまで説明の機会を設定できなかったのも、今回説明動画を作成し、先日動画配信の通知を配布しました。まだご覧になられていない方は、ぜひ動画をご覧ください。今後も説明を続け、保護者の皆さまの理解を得ながら制服の改定を進めていきたいと考えます。



上段が生徒会役員への説明風景、下段が第1回委員会での説明風景です。

<令和5年度の卒業式の日程について>

これまでは、例年公立入試が火曜日・水曜日に実施されていたので、木曜日の総練習を経て金曜日に卒業式を実施していました。今年度は、公立入試が3/6の水曜日と3/7の木曜日に実施されることを受け、能美市教育委員会より正式な日程の伝達がありましたのでお知らせします。

◇3/9(土) 9:30～ ※詳細については今後通知でお知らせします。